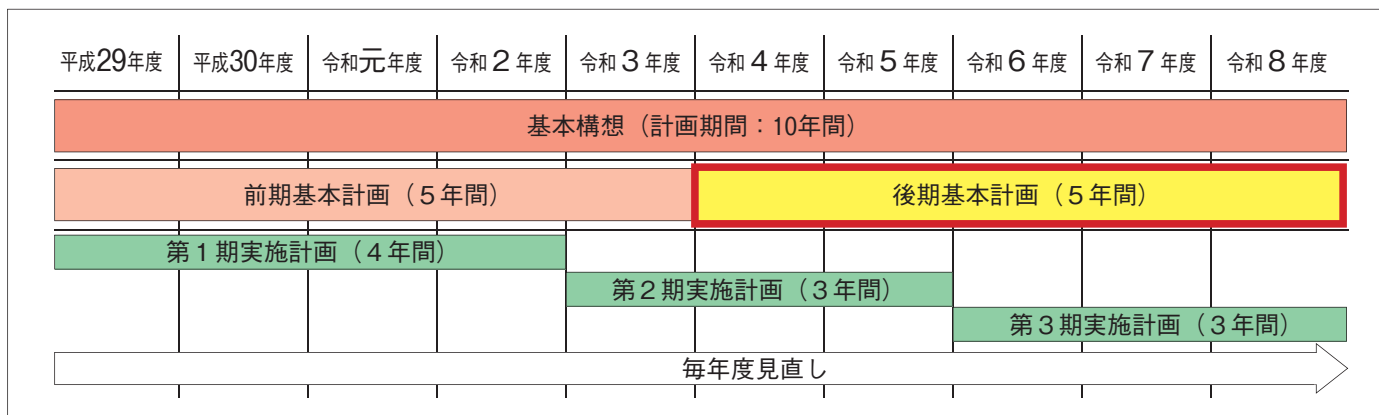


第2次十和田市総合計画後期基本計画 を策定しました 問政策財政課 ☎6710

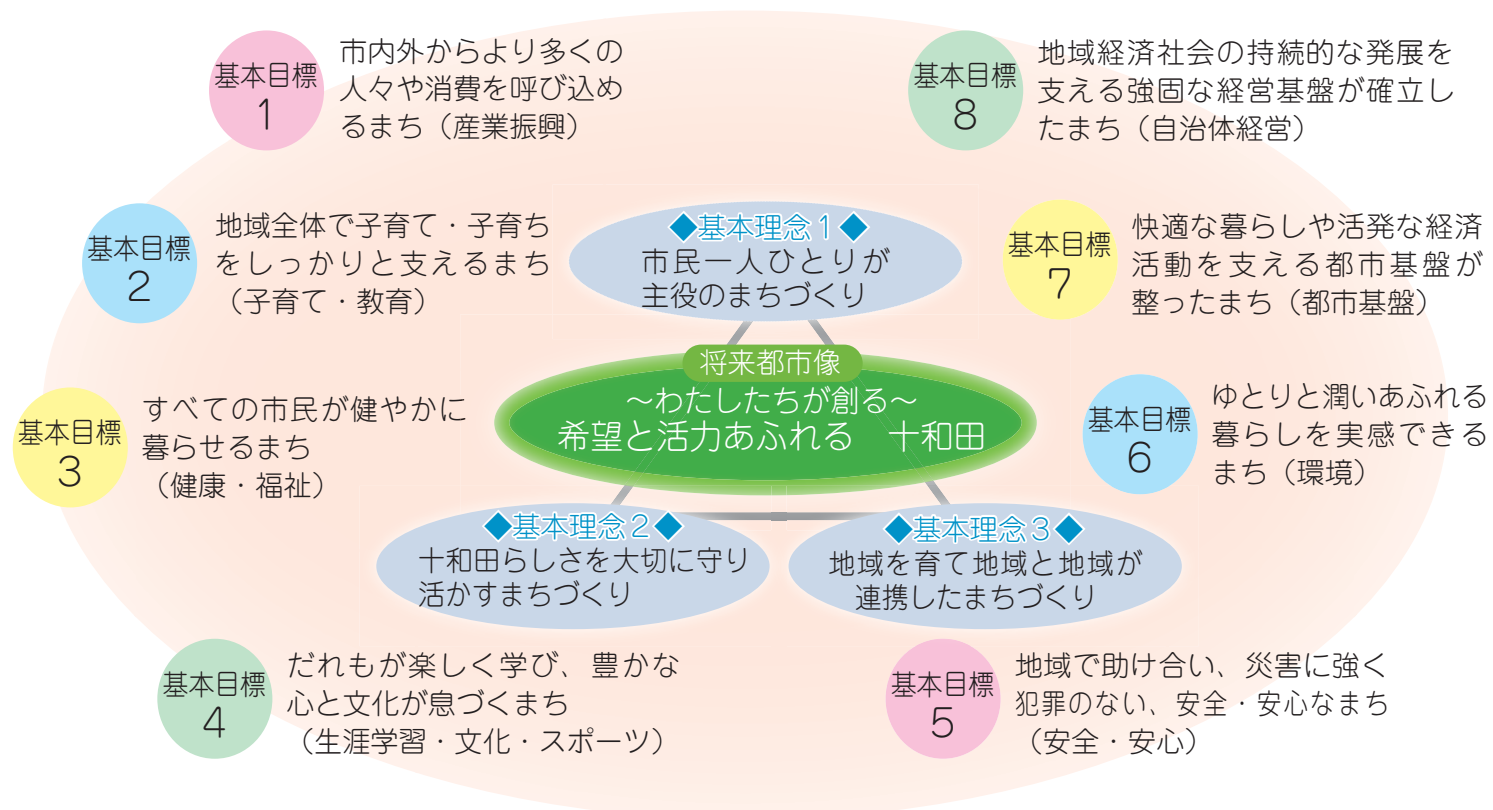
第2次十和田市総合計画とは

第2次十和田市総合計画は本市における最上位の行政計画であり、本市が目指すべき将来像を掲げ、これを実現するために総合的かつ計画的なまちづくりを推進するための指針となるものです。計画期間は平成29年度から令和8年度までの10年間で、基本構想・基本計画・実施計画の三層で構成され、基本計画に掲げる各施策は、毎年度見直しを行いながら実施計画で具体的な事業を展開します。



◆第2次十和田市総合計画の基本構想

第2次十和田市総合計画の基本構想に定める8つの基本目標に基づき、後期基本計画では、33の施策を設定し、87の基本事業に取り組んでいきます。
また、本総合計画の8つの基本目標とSDGs*の17の目標との関連を示し、持続可能な社会を目指す取り組みを進めます。 ※SDGs…持続可能な開発目標。より良い未来をつくるための世界共通の17の目標



「～わたしたちが創る～希望と活力あふれる 十和田」の実現に向けて 後期基本計画の重点プロジェクト

「重点プロジェクト」とは、基本構想に掲げた本市の将来都市像「～わたしたちが創る～希望と活力あふれる 十和田」の実現に向け、限りある行政の経営資源をより無駄なく最適に活用し、各基本目標に対し市全体で横断的かつ重点的・優先的に推進していく施策群を表します。

後期基本計画の重点プロジェクトでは、前期の重点プロジェクトに市民の声を反映させた「子育て世帯への支援」や、コロナ禍によるデジタル化を踏まえた「新たな日常・働き方への対応」を加え、「人口減少の克服」の視点を持ち5つのプロジェクトに取り組みます。

※令和4年度に取り組む詳しい事業については、次号でご紹介します。

～「人口減少の克服」の視点～5つのプロジェクト

- ①より多くの所得を生み出せる産業競争力の強化
- ②次世代のまちづくりを担う子どもたちや子育て世帯への支援の強化
- ③すべての市民が健やかに生き生きと暮らせる環境の充実
- ④安全・安心で快適な暮らしを支える諸機能の維持・向上
- ⑤持続可能で新たな日常・働き方に対応したまちづくりを支える強固な自治体経営の確立



◆後期基本計画の策定経緯について

後期基本計画の策定に当たっては、前期基本計画の振り返りや市民アンケートを実施したほか、公募および各種団体の推薦委員で構成する市民委員会、市職員で構成する策定委員会などで内容の検討を重ねながら計画案を取りまとめ、パブリックコメントを実施しました。

その後、2月25日に有識者や各種団体の代表で構成する十和田市総合開発審議会から計画案について答申を受けました。



十和田市総合開発審議会からの答申

◆本計画には市民の声が反映されています

- ▶市民アンケートより 「雇用の安定」、「子育て支援の充実」、「地域医療の推進」の重点的な実施を求める意見
- ▶市民委員会より 「観光への重点的取組」、「雇用の実情分析および人手不足対策」、「子どもの貧困対策」の実施などの意見



市民の皆さんとともに
「住みたい」「住み続けたい」「訪れたい」と思える、
魅力あふれるまちづくりを進めてまいります！